

# 平成27年度 旭中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

## 1 教育目標（目指す生徒像含む）

人間尊重の精神を基盤に豊かな心と個性を持ち、自主性・創造性を発揮して、たくましく生きる力を培い、広く世界を見つめながら、進んで社会の発展に貢献できる民主的な人間を育成する。

【めざす生徒像】心豊かで思いやりのある生徒（豊かな心） 自ら学び創造力のある生徒（自主的な学習）  
健康でやる気のある生徒（健康な体と気力）

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

- ・心身ともに人間育成のため、「知・徳・体」の教育を調和的に展開する。
- ・全職員が教育に携わる者としての自覚のもと、協力して生徒・保護者・地域社会から信頼される教育の推進に努める。
- ・多様な資質や生育歴を持つ生徒の存在を認識し、適正な生徒理解や明確な方針により、健全な社会生活を営むことのできる人間育成に努める。

## 3 学校経営の方針（中期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 豊かな人間性、社会性を育む教育の推進  
学級経営の基盤となる教師と生徒の信頼関係の構築  
生徒を生かす場を設定し、所属学級に一人ひとりが誇りを持てる学級づくりの推進  
○校舎内外に潤いのある環境作り
- (2) 「確かな学力」を身に付けるための学習指導  
○基本的な学習態度、学習内容の基礎・基本の定着を図る指導  
学ぶ喜びや達成感が持てる授業展開の工夫
- (3) 健やかな心身を育てる教育の推進  
○健康・安全に関する基本的な生活習慣の確立  
○粘り強く取り組む身体活動の実践  
○家庭との連携を図った食育の充実
- (4) 新たな教育課題への対応  
特別支援教育への理解と支援  
学校マネジメントを生かした教育活動

[旭地域学校園教育ビジョン]

「地域に愛される旭っ子」

地域社会の一員としての役割や責任を自覚し、家族や友人、地域の人々への感謝の気持ちを持ち、思いやりをもって接するとともに、元気にあいさつし、ルールやマナーを守るなどの社会性を身に付け、進んで身の回りの人々や地域のために奉仕的に行動できる子ども

## 4 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

### 【 学 校 運 営 】

組織の一員としての在り方、人権感覚を醸成するとともに、公務員としての品格を高める。（教職員の資質向上）  
新体育館関連整備、清潔で潤いのある学校づくりに努める。（学校環境の整備）

※○情報の発信及び交換等、地区内小学校・家庭・地域との連携強化に努め、開かれた学校づくりをさらに推し進める。

### 【 学 習 指 導 】

毎時間の授業を大切にして、基礎・基本の定着とさらなる学力の向上を目指す。（指導力アップ）

### 【 児 童 生 徒 指 導 】

一人ひとりの生徒に寄り添い、基本的生活習慣の定着と人として大切な心を育てる。（生徒理解）

### 【健康（保険安全・食育）・体力】

部活動、生徒会活動、学級活動、学校行事等を中心に粘り強く取り組み、自分に負けない踏ん張れる子供を育てる。

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A 1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】肯定的評価 80%	学校行事で生徒が意欲的・主体的に活動できる場と時間を計画的に確保する。	B	【達成状況】 教職員・生徒・保護者ともに、肯定的な評価の割合が高く、数値指標を達成できた。また、市の平均と比較しても全ての評価者で肯定的な評価が上回っている。 【次年度の方針】 (1) 生徒会・教職員・保護者・地域の方が参加して行うあいさつ運動を継続して行う。 (2) 学校行事では、生徒が主体的に参加できるように、計画的に準備を進めていく。
	A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】肯定的評価 80%	生徒理解に努め、教師と生徒の人間関係を大切にしながら教育活動にあたる。	B	【達成状況】 教職員・生徒・保護者ともに、数値指標を達成するとともに、昨年度と比較しても肯定的回答のポイントが上昇した。 【次年度の方針】 ・今年度同様に、生徒理解の場を設定し、教職員・生徒間の良好な関係を維持するとともに、研修等で教職員の資質の向上を図る。
	A 3 生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】肯定的評価 80%	〇5分前行動の徹底を図るとともに、教育活動全般を通してきまりを守る姿勢を育てる。	B	【達成状況】 肯定的回答が全ての評価者で市の平均を上回り良好である。 【次年度の方針】 ・今年度の指導を継続していくとともに、生徒自ら進んで考え判断し行動できる資質を身に付ける場と機会を設定する。
	A 4 教職員は、分かる授業や生徒にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】肯定的評価 80%	授業の初めに明確な課題を提示するとともに、生徒の理解状況を確認しながら、わかる授業を目指す。	A	【達成状況】 肯定的回答が80%を超え、数値指標を達成した。教職員・生徒・保護者は昨年同様の肯定的回答だったが、地域の方の評価は上回った。 【次年度の方針】 (1) 課題を設定し、見通しを持てるような授業を継続させる。 (2) わかる授業をめざし、授業参観や授業研究会によって授業力の向上を図る。
	A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】肯定的評価 85%	(1) 各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間を通して、いじめの未然防止の取組の充実を図る。 (2) いじめの早期発見・早期対応を行うとともに、いじめを許さない集団を作る。	A	【達成状況】 保護者の肯定的回答は <u>85%</u> を下回ったが、全体では数値指標は達成された。また、市の平均を <u>6.3</u> 上回った。 【次年度の方針】 (1) 教職員・生徒ともに人権感覚を磨き、早期発見早期解決の体制を構築する。 (2) 学校の取組を保護者に向けて発信する。
	A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】肯定的評価 80%	(1) 生徒がいいききと生活できるように、各行事のバランスを図る。 (2) 授業時間を確保するため授業交換などを積極的に行い、自習を減らす。	A	【達成状況】 昨年度と比較して、肯定的な評価の割合が保護者の評価で高くなり、数値指標を達成できた。市の平均と比較しても全ての評価者で肯定的な評価が上回っている 【次年度の方針】 ・教育課程については、大部分は今年度のを継続して行うが、さらに生徒が活動しやすいようにいくつか改善する。

	<p>A7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】肯定的評価 80%</p>	<p>○各種便り、学校ホームページ、メール配信システムなどを活用し、学校情報を積極的に発信する。 の</p>	<p>A 【達成状況】 全ての評価者において肯定的回答が高く、数値指標は大きく達成されている。 【次年度の方針】 ・ホームページの更新をより迅速かつタイムリーに行い、最新の情報を発信できるように努める。各種便りをHPに掲載する。</p>
	<p>A8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】肯定的評価 80%</p>	<p>○3地区の地域懇談会を実施し、積極的な意見交換を行うとともに、地域の方々の経験を生かし、豊かな教育活動を展開する。</p>	<p>A 【達成状況】 生徒(82%)を除く他の評価者の肯定的回答が95%を上回った。 【次年度の方針】 ・今年度も同様の取組を継続させるとともに、保護者・地域の方の力を学校の教育活動に反映させていく。1年生の肯定的評価が比較的低く、キャリア教育を充実させることで2年次の宮っ子チャレンジウィークに発展させる。</p>
	<p>A9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】肯定的評価 80%</p>	<p>(1) 教室や廊下の掲示物を計画的に整備するとともに、できるだけ多くの生徒の作品を掲示する。 (2)○学習にふさわしい環境や潤いのある環境を作るため、清掃活動の充実や緑化活動に力を入れる。</p>	<p>A 【達成状況】 全ての評価者の肯定的回答が、市の平均を上回っている。特に、生徒の肯定的評価は前年度を上回った。 【次年度の方針】 (1)今年度の取組を継続させ、学習にふさわしい環境の整備を進める。 (2)次年度は、生徒自ら環境を整備しようとする態度の育成をさらに推し進める。</p>
	<p>B1 教員の人権感覚を磨き、教育公務員としての品格を高める。 【数値指標】肯定的評価 80%</p>	<p>校内研修等で教員の人権感覚を磨くとともに、教員同士、学校関係者や生徒への声かけを工夫する。</p>	<p>B 【達成状況】 全ての評価者の肯定的回答が90%を上回った。 【次年度の方針】 ・今年度の取組を継続させていくとともに、教職員の人権感覚をより一層磨いていく。</p>
教育活動の状況	<p>A10 生徒は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 肯定的評価 85%</p>	<p>○生徒会、教職員、保護者、地域の方々が協力して、朝のあいさつ運動を実施する。</p>	<p>B 【達成状況】 全ての評価者の肯定的回答が90%を上回った。また、市の平均も全て上回っており、たいへん良好である。 【次年度の方針】 ・今年度の取り組みを継続するとともに、生徒会活動と連携して生徒が進んであいさつしやすい環境作りを推進する。</p>
	<p>A11 生徒は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>○あらゆる教育活動を通して言語活動の充実を図るとともに、TPOに合った言葉遣いを指導する。</p>	<p>A 【達成状況】 数値指標を上回り、すべてにおいて市平均を超えている。 【次年度の方針】 ・数値指標は上回っているが、まだまだ足りないところであると考え、生徒の発表の場を多くするなど、援助・指導の徹底を図る。</p>
	<p>B2 自分に負けない踏ん張れる生徒を育てる。 【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>道徳教育、特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事)や部活動を通して、夢や目標を持ち、困難に負けない、強い心を育成する。</p>	<p>B 【達成状況】 生徒の肯定的回答(79.7%)が80%をわずかではあるが下回った。 【次年度の方針】 ・生徒たちに責任を持たせ、生徒たちで解決していくような場面や、生徒自ら進んで考え判断し行動できる資質を身に付ける場と機会を設定する。</p>

健康・体力	<p>A12 生徒は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>元気っ子健康体力チェックの結果をよく理解させ、自己の体力を増強させるため、積極的に昼休みに運動したり、部活動(運動)に参加したりするように指導する。</p>	<p>【達成状況】 ・生徒の肯定的回答が 72.9%であるため、達成されたとは言えない。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>(1) 保健体育の授業で、正しい運動の技能を身に付けさせるとともに、運動の楽しさや喜びを味わわせる。</p> <p>(2) 学級活動や部活動によって将来にわたり継続してスポーツに親しめるよう指導する。</p>
	<p>A13 生徒は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>(1)給食だより、保健だよりの発行を通じて、食育に関心をもたせ、さらには栄養摂取の大切さを理解させる。</p> <p>(2)「お弁当の日」の指導を通じて、食に対する意識をもたせる。</p>	<p>【達成状況】 ・生徒の肯定的評価は 75.3%に留まった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>(1)「食育だより」「給食カレンダー」や保健・学級活動で食の大切さを自覚させる。</p> <p>(2) 栄養教諭が専門的な立場から集団または個別の指導を行い、健康のための食生活を身に付けさせる。</p>
	<p>B3 心身の健康を図るため、積極的に部活動に参加している。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>(1) 各部の活動内容や取組状況を生徒会などで紹介し、活動の意欲を高めさせる。</p> <p>(2) 魅力的な部活動にすることによって、加入率を高める。</p>	<p>【達成状況】 ・4月当初の部活動加入率は1年生 93%・2年生 92%・3年生 87%ですべて 80%を超えている。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>(1) 各部の活動内容や取組み状況を生徒会集会等で紹介する。</p> <p>(2) 異なる志向の生徒が一緒に活動できるような魅力ある活動にすることにより、加入率を高める。</p>
学習	<p>A14 生徒は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>確かな学力を身に付けさせるために、基礎・基本の定着を図る方策を各教科で工夫するとともに、家庭学習のやり方を工夫させる。</p>	<p>【達成状況】 ・すべての評価者の肯定的評価が 80%を超えたが、十分とは言えない。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>(1)基礎・基本の定着を図る方策を各教科で検討し実施する。</p> <p>(2)「学習の手引き」を配付し、家庭学習への取組方を工夫させる。</p>
	<p>A15 生徒は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>○「学習の約束」を身に付けさせるとともに、言語活動を取り入れ、自分の意見をしっかりと発表できる態度を身に付けさせる。</p> <p>※チャイム席・・・チャイムで着席ではなく、チャイムとともに授業始まる本校独自のスローガン</p>	<p>【達成状況】 ・教職員、保護者、地域の方の肯定的評価が、90%を超えた。一方で、生徒は肯定的評価を 77.1%としており、改善の余地が十分にあることを示した数字となった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>(1)チャイム席の徹底など「学習の約束」を身に付けさせる。</p> <p>(2)自分の意見を発表し、友達の発表をしっかりと聞く態度を身に付けさせる。</p>
本校の特色・課題	<p>B4 教師の授業力を向上させる。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 85%</p>	<p>授業参観や学校公開で授業を公開するとともに、教師同士が授業を見せ合い、助言し合うことにより、改善を図り授業力の向上に努める。</p>	<p>【達成状況】 教職員、生徒、地域の方の肯定的回答が、90%を上回った。数値目標を達成しているが、保護者の肯定的回答が86%に留まり、次年度への課題となった。</p> <p>【次年度の方針】</p> <p>(1) 教職員の授業力を向上させるため、互いに授業を見せ合い、助言し合う取組を定期的に取り入れたい。</p> <p>(2) 授業力向上のための職員研修をさらに充実させる。</p>

等	<p>B5 生徒は、体育祭・文化祭・ボランティア活動に積極的に参加し、協力し合って活動している。</p> <p>【数値指標】 肯定的評価 80%</p>	<p>・学校行事や地域行事への生徒の積極的な参加を促し、旭中のよさを地域にアピールするとともに生徒たちにも再認識させる。</p>	<p>【達成状況】 教職員・保護者・生徒・地域の方の肯定的回答がすべて95%を上回った</p> <p>【次年度の方針】 あいさつとともに学校行事、ボランティア活動への積極的な参加、取組を旭中の看板に、生徒が自信と誇りをもって生活できる学校づくりを推進する。</p>
---	--	--	--

### 〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- (1) 全ての評価者が一般的に肯定的な評価をしており、今年度の本校の取組は妥当であった評価できる。
- (2) 教職員と生徒による評価で肯定的な評価の割合が低いものは、積極的な運動である。生徒が校庭等を有効活用することで、運動を積極的に行うとともに、教科指導や生徒会活動によって生徒の意欲を喚起したい。
- (3) ○保護者による評価では、食育、いじめ対応や教科指導について、他と比較して肯定的回答の割合が昨年同様低い。バランスのとれた知徳体を育成していくことを目指し、次年度の計画に引き続き反映させたい。また、小学校との連携を図りながら、9か年を見通して指導計画を作成したい。そのために、小中一貫の取組で、従来の部会のほかに、教科部会を開催し、小中の連携を深めたい。
- (4) 地域の方の評価で肯定的な評価の割合の低いものは、生徒の授業への取り組み方であった。積極的な話し合い活動、意欲的な授業態度等においてもっと出来るであろうとの指摘である。教職員が授業力のスキルアップを図る研究をし、生徒が活躍する活発な授業作りを実践するとともに、各種研修への積極的な参加や定期的な校内研修によって、教師の授業力を伸ばしていきたい。

## 6 学校関係者評価

- (1) 日常のあいさつやきちんとした生徒の生活態度が評価されている。小学生の手本になっているが、一時の「あいさつがよくできる学校」という評価にやや陰りが見られる。「あいさつのすばらしい学校」をさらに強化してほしい。
- (2) 中学生のボランティア活動は活発であり、地域としてはありがたい。次年度も協力をお願いしたい。
- (3) 下校、部活の様子や、欠席の減少の様子から、学力ばかりでなく、心や体の健康も育てられていることがわかる。
- (4) ブックトークが軌道に乗りつつある。生徒の内面の育成に役立つような活動となるよう継続させたい。
- (5) 学校の施設とともに学習環境が整備されている。清掃活動なども行き届いている。
- (6) 教職員と生徒の評価は違うのは当たり前。地域住民は学校の内情はわからない。生徒の評価が正直な評価であろう。「わからない」という項目をどのように解釈するか。文言の訂正も必要であろう。
- (7) 生徒の安全な登下校という視点から学校を取り巻く環境にさらに目を向けて、改善を要する点等を関係機関に積極的に発信していく。
- (8) 地域協議会の活動やその人材をPTAへ紹介する機会を作る。人材バンクを作り、学校の活動へ支援していきたい。

## 7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- (1) ○「地域に愛される旭っ子」の育成については、今年度まで行ってきた取組を継続して実施するとともに、家庭、地域や学区内小学校との連携をより図っていく。
- (2) 「旭中のよさは、第一にあいさつ」をさらに強化し、教職員、生徒が自信と誇りをもてるような学校づくりを推進する。
- (3) 学力の向上については、今年度も実施した学習習慣の定着を図る取組を継続させるとともに、教職員の授業力の向上を目指し、お互いの授業を見せ合い、指導法を研究する研修会を開く。
- (4) ○小中一貫教育として、小中の教科部会の強化及び各部会の連携を深め、小中間での指導法の研究と教科の関連を検討していく。
- (5) ○社会性を身に付け、地域社会に貢献できる人間の育成を目指し、道徳の時間を中心に全教育活動の中で実施される道徳教育を意図的・計画的に行う。さらに、小中9か年の旭地区の指導計画に基づいて道徳的実践力の涵養を図る。
- (6) 健やかな体を育成するために、体育を中心に全教育課程や部活動において計画的・継続的に行う。また、給食や特別活動等で、食の大切さを考えさせる食育や避難訓練を通して、健康・安全についての知識や技能を身に付けさせたい。